



日本共産党北区議会議員

さがらとしこ 区政レポート

日本共産党議員団

2014.8.6. NO. 1249.

ご相談はお気軽に

TEL とも 3905-0970

FAX とも 3905-0970

さがらとしこ事務所

赤羽北3-23-17

(バス停「赤羽北3丁目」、メガシティ近く)

太田道灌ゆかりの 稲付城跡を分断するな

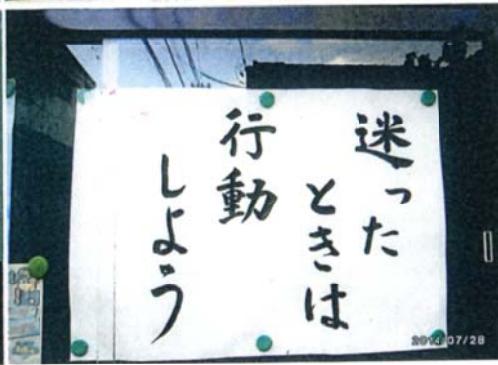
○赤羽西1丁目の高台に建つ静勝寺

(じょうしようじ)は、江戸時代に太田道灌(らかん 1432年~86年)の菩提を弔うために、その子孫である太田資宗(1600年~80年)が建立したお寺です。ここは、道灌が築いたといわれる稲付城があった場所で、現在も東京都の指定有形文化財になっています。

都道86号線は、この貴重な史跡を分断し、補助(ウラの図を見て下さい)まわりの自然を壊してしまう、無謀な計画といえます。



桐北小あと・通学路の安全
求める住民要求にこたえ...
8/19(火)午後5時、現地説明会



都指定文化財、公園、地域コミュニティ を壊す「道路ネットワーク(都の主張)」が必要? 無謀な道路計画はやめて

○前号につづき、86号道路を考えるシンポジウムより、紹介します。住職の高崎忠道さんは、大変貴重な資料を参加者の方々に配布。そして、500年、700年という長い歴史にふれながら、「静勝寺は戦国時代の武将、太田道灌ゆかりの由緒あるお寺です。その住職として、歴史ある稲付城跡を分断してしまう86号線計画には反対します。」と語りました。 ○ぜひ、お寺を訪ねてみませんか。

東京都北区 指定有形文化財(歴史資料)
木造太田道灌坐像
北区赤羽西一-二-一七 静勝寺

右手の道灌堂の厨子内には、太田道灌の坐像が安置されています。像は、道灌の命日である七月二十六日にちなんで毎月二十六日に開扉されます。道灌堂は道灌の二百五十分忌にあたる享保二十年(一七三五)七月に建立され、厨子は三百五十分忌にあたる天保六年(一八三五)七月に製作されました。

太田道灌(一四三二~一四八六)は室町時代の武将で、扇谷上杉家に仕えて三十余年にも及ぶ小合戦に参加したといわれますが、長禄元年(一四五七)四月に江戸城を築いたことで知られています。像は頭を丸めており、道灌が剃髪した文明十年(一四七八)二月頃から同十八年に没するまでの晩年の姿を映しています。体には胸服を着けており、左脇には刀一振が置かれています。正面を向き、右手で払子を抜って、左手でその先を支え、左膝を立てて豊座に坐しています。像高は四四・五センチ、構造は檜材の寄木造です。頭部は前後二材矧ぎで玉眼を嵌入し、差首とされています。胎内に納入されていた銘札によると、元禄八年(一六九五)静勝寺第六世の風全恵兼によつて造立され、以後、六回の修復が施されました。現在の彩色は、昭和六十二年(一九八七)四月に行われた修復によるものです。

像は、道灌が没してから二百年以上も後に造立されたものであります。しかし、その風貌を伝える唯一の木像として大変に貴重で、平成元年(一九八九)一月に北区の指定有形文化財に指定されました。

平成八年三月



東京都北区教育委員会

稻付城 想像図

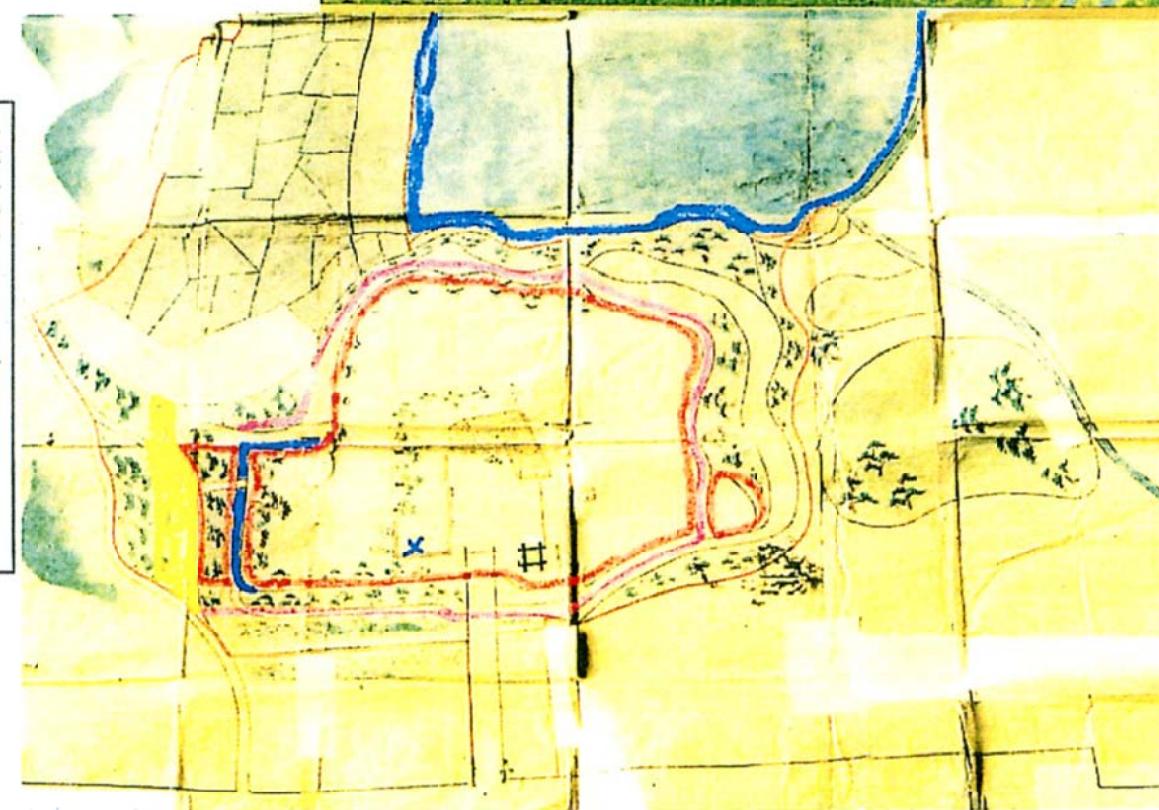
静勝寺古図 江戸時代(1684)

青静勝寺と稻付城

静勝寺は、江戸時代に太田道灌公(1432~86)の菩提を弔うためにその子孫である太田資宗(1600~80)が建立したお寺。
この場所は、道灌が築いたといわれる稻付城の跡



↑ 稲付城 想像図



↑ 静勝寺古図 江戸時代(1684)



補助86号線図 赤斜線—稻付城跡 赤—静勝寺境内
86号計画

